

KECビジネススクール

中小企業診断士講座セミナー

本当は怖い2次対策
知識不足の恐怖

新世紀を担う真の人材育成

KEC教育グループ Kinki Education Center

◇良くある誤解

- 正確な 1 次知識は合否の鍵
- 2 次試験の本質とは何か
- 知識が必要となる 5 つの場面が判っていますか

知識が必要となる5つの場面

1. 直接知識が聞かれる場合

OEMのメリット・デメリット

2. 解答の前提として聞かれる場合

強み弱みを選択する問題や理由を答える場面

3. 問題の解決に必要とされる場合

モチベーションを上げる方策

4. 設問文の題意を捉える場合

⇒動画「題意取り違えの恐怖」で解説

設問文の単語から何の1次知識の事を書け、または書くなという判断が必要となる

5. 与件文の読解に必要な場合

与件文からどのような人事・組織、マーケティング、
運営管理上の1次知識上の問題があるかを読み取る必要がある

与件文の読解に必要な場合

平成20年事例Ⅱより

B社のプロモーションは、ホームページを開設し予約も受け付けてはいるが、顧客の口コミがほとんどであり、親子代々4代にわたって利用している顧客も重要なメディアとなっている。3代目の現経営者である女将が、すべての宿泊客に書く毛筆のお礼状が重要なコミュニケーション手段となっている。

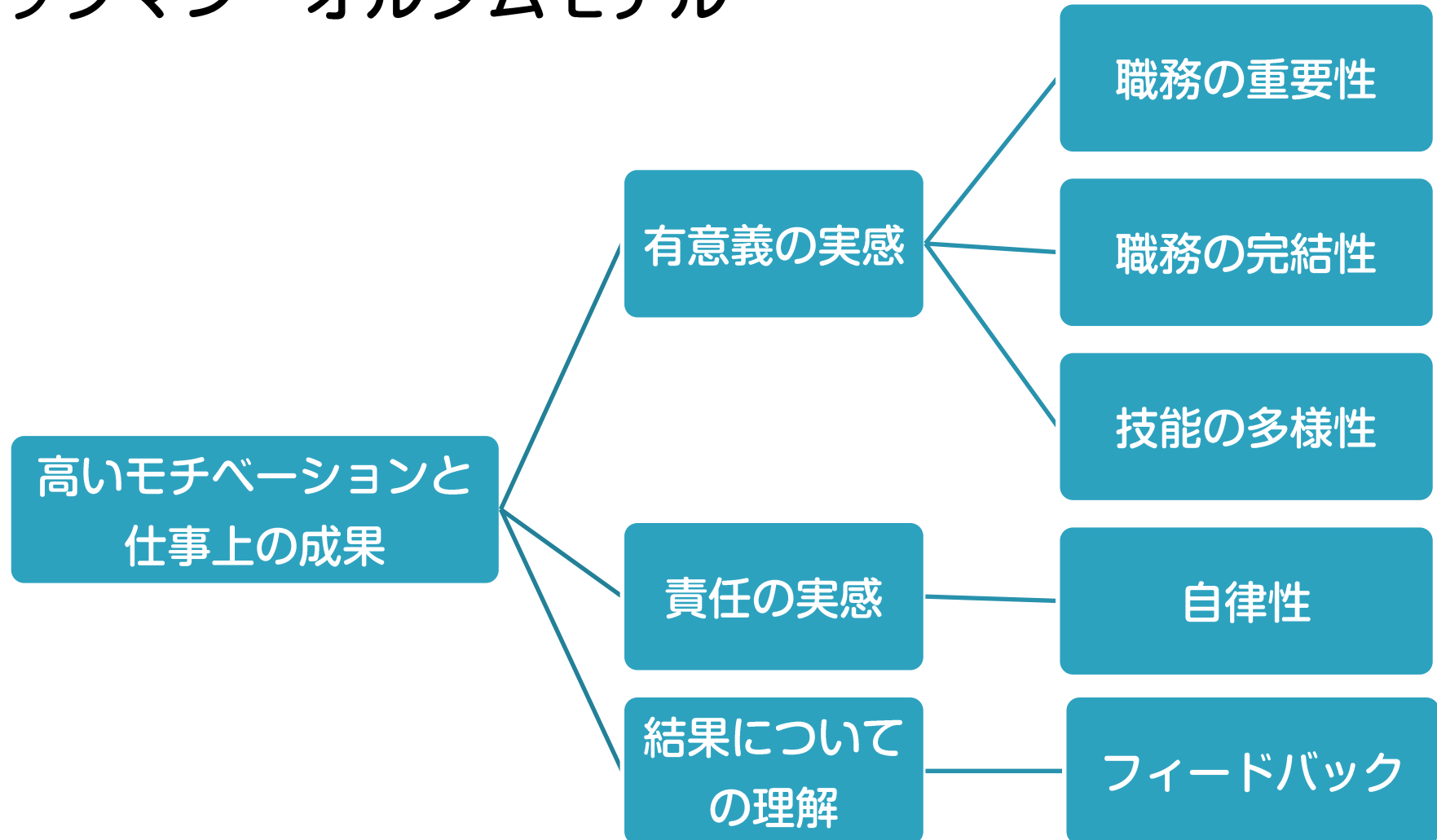
【KECオリジナル問題】

上の与件文からどのような問題が起こる可能性があるか1次知識を基に予測せよ。

【KECオリジナル問題】

高いモチベーションと仕事の成果を上げるためにあるべき5つの職務特性を挙げそれを活性化するための方策を答えなさい。

ハックマン・オルダムモデル



KECビジネススクール

中小企業診断士講座セミナー

本気で資格取得を目指す者のみ募集

お気軽にお問い合わせください。

KECビジネススクール

HP www.kec.ne.jp/shindanshi

KEC 診断士



TEL 06-6345-7555 MAIL info-shindanshi@kec.ne.jp

大阪市北区曽根崎新地 2-6-12 小学館ビル 9F 担当木村 / 平野